

社会資本整備審議会 道路分科会 中部地方小委員会 (平成22年度 第1回)

議事概要

1. 日 時 平成22年12月 7日 (火) 10:00~11:15

2. 場 所 名古屋合同庁舎第2号館 8階共用大会議室

3. 出席者

[委員長]

おおの えいじ
大野 栄治 名城大学都市情報学部教授

[委員]

うちだ としひろ
内田 俊弘 三菱UFJリサーチ&コンサルティング エコノミスト

おおくほ
大久保 あかね 富士常葉大学・大学院総合経営学部准教授

おがわ ひかる
小川 光 名古屋大学大学院経済学研究科教授

すがわら あきふみ
菅原 章文 (社)中部経済連合会 常務理事

なかむら ひでき
中村 英樹 名古屋大学大学院工学研究科教授

ほんぶ けんいち
本部 賢一 四日市大学環境情報学部准教授

4. 議 事

(1) 挨拶

- ・ 中部地方整備局 道路部長

(2) 審議

- ・ 事務局より説明された中部地方小委員会運営規則(案)は、了承する。

<委員からの主な意見>

- ・ 事業による効果の表示について、政策目標に沿ったものであること、また統一的な単位であることが望ましい。
- ・ 事業による効果の評価指標について、評価の基準やその根拠が明確であることが必要である。
- ・ 渋滞、物流、環境、観光等の各視点で事業を評価することが必要である。
- ・ 代替案の評価に際し、政策目標を設定する段階で評価軸の重み付けを行っておけば、より説得力のある政策的な判断が可能であると考えられる。
- ・ 代替案の優先順位をどのように判断するのかについての議論も必要である。